



青き楓

島高だより
令和5年6月号
（通巻第207号）
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

「感染症対策」 保健相談部主任 綿谷 昭宏

6月3日（土）から第75回長崎県高等学校総合体育大会が開催されました。今年度から応援等に制限がなくなり、どの競技も応援の声が響き渡り、選手の大きな力になっていました。参加した生徒の皆さん、本当にお疲れさまでした。

この高校総体の少し前から全国的にインフルエンザが流行しています。通常は12月から3月にかけて流行するのですが、長崎県内でも学級閉鎖の学校が出ています。厚生労働省は「社会経済活動が日常に戻る中で、季節的な要因もあり、一定の流行を起こす感染症が今後も出てくるとみられるのでさまざまな感染症の流行を注視していきたい。」としています。新型コロナウイルス感染症が5月に5類に移行したことで、国内、国外への往来の増加、マスク着用などの対策も緩和されました。このことも感染症の拡大の理由として考えられます。

今後の対策については以前のように全員がマスクを着用するというのは現実的ではないと思います。しかし、場面に応じたマスクの着用や手洗い、うがいの励行など基本的な感染症対策は必要だと思います。体調不良の時はマスクを着用するなどして、これからもさまざまな感染症に個人の判断で対応してもらえればと思います。

長崎県理数科課題研究発表会

高校総体直後の6/8（木）長与町民文化ホールにおいて「第17回長崎県理数科高等学校課題研究発表大会」が開催され、本校代表の「恋するメダカプロジェクト～配偶者選択行動と色素胞の変化の関連性～」が**最優秀賞**を獲得し、8月中旬に行われる「中国・四国・九州大会」（全国大会に相当）ステージ発表の部に出場する権利を獲得しました。また、「一石二鳥！？ジャンボタニシ撲滅&スッポン成長」も優秀賞を獲得し、

ポスター発表の部の長崎県代表として参加し、本大会17回の歴史の中で島原高校初めての快挙となりました。今後の理数科・文理探究科の後輩たちにとって76回生の活躍が大きな道標となってくれることと思います。



発表会の様子

7月の主な行事予定

- | | | | |
|--------|---------------------------------|--------|----------------------------|
| 1日（土） | 土曜講座（3年） | 15日（土） | 土曜講座（3年） |
| 3日（月） | チャレンジ講座再開 | 18日（火） | 三者面談（～7/27） |
| 8日（土） | 進研実力テスト（1・2年）
進研記述テスト（3年～9日） | 20日（木） | 第1学期終了式、大掃除
全国大会壮行会 |
| 10日（月） | チャレンジ講座休止（1・2年） | 22日（土） | 土曜講座（3年） |
| 12日（水） | 情報モラルマナー教育（LHR） | 28日（金） | 第1回オープンスクール |
| 14日（金） | チャレンジ講座休止（3年）
球技大会 | 31日（月） | 校内学習会（3年、1・2年午前のみ） |
| | | | 授業設定日：7/21, 24, 25, 26, 27 |

高総体を終えて～各部の写真～

6月2日（金）に高総体開会式、3日（土）～6日（火）に高総体が開かれました。8日（木）の高総体報告会では各部の代表が結果を報告しました。また、野球のNHK杯の写真も載せています。

※各部の結果は第二面に記載しています。



令和5年度
第75回
高鳴れ鼓動
集え努力の結晶